



テゲバジャーロ宮崎

こどもたちに楽しい時間を届けるぞ! プロジェクト(サッカーボール編) 1/2

全ての公式戦で勝利した場合、協賛企業の皆様から頂いたボールを県内の小中学校等にお届けするプロジェクトです。「サッカーをしているこどもたちに、思う存分、サッカーを楽しんでほしい」、「まだサッカーをしていないこどもたちに、新しい楽しみを見つけてほしい」という願いのもと、この活動をしています。

2023シーズンはホームタウンである宮崎市・新富町・西都市の小中学校、計22校に届けることができました。

選手、協賛企業様、サポーターの皆様と一緒に楽しい時間を、引き続き多くのこどもたちに届けられるよう、この活動を大きくして参ります。



活動場所 宮崎県内の小中学校



協働者

行政、企業

協働者名

宮崎県教育庁 中部教育事務所、江夏商事ホールディングス株式会社、大淀開発株式会社、南宮崎ヤマモト腎泌尿器科、吉川工業アールエフセミコン株式会社、宮崎日機装株式会社



協働者の声

宮崎県教育庁 中部教育事務所 / 山崎 努 氏



憧れの選手から手渡しされたボールは授業での活用はもちろん、夢を追うこどもたちにとって大きな存在になっているようです。「ボールを蹴る選手の姿はかっこよかった」、「身体を動かすのがもっと楽しくなった」等たくさんの声が学校から届いています。

こどもたちの歓喜の音がより広がるよう、これからも支援していきます!



活動詳細情報

- 1 [公式サイト①](#)
- 2 [公式サイト②](#)
- 3 [公式サイト③](#)
- 4 [公式サイト④](#)



カテゴリ(SDGs) / 取り組みテーマ





テゲバジャーロ宮崎

こどもたちに楽しい時間を届けるぞ! プロジェクト(サッカーボール編) 2/2

Story

サッカーをしているこどもたちにもっとサッカーを楽しんでほしい、まだサッカーをしていないこどもたちに新しい楽しみを見つけてほしいといった願いのもと始まったプロジェクトです。テゲバジャーロ宮崎が公式戦で勝利した場合、宮崎県内の小中学校に協賛企業様より頂いたサッカーボールを1勝利あたり2校にお届けさせていただくというものです。

2022シーズンに始めたこのプロジェクトは、2年目を迎えました。

2023シーズンはホームタウンである宮崎市・新富町・西都市の小中学校計22校にボールをお届けすることができました。



サッカーボールは、選手が直接小中学校へお伺いし、こどもたちにプレゼントします。ボールをプレゼントするだけでなく、こどもたちと交流をすることもあり、最初はクラブのことや選手のことを知らない子も多くいますが、交流をする中でサッカーやクラブに興味をもってくれます。実際に、交流の後に行われた試合をスタジアムまでこどもたちが観に来てくれることもあり、ボールを届けたこどもたちから元気をもらうこともできました。

ある学校では、休み時間にいつもサッカーをして遊ぶこどもたちがいるとのことでしたが、そのボールが非常に使い込まれているものだったとのことで、新しいボールをお届けしたことをとても喜んでもらえました。その他にも、プレゼントしたボールを学校の運動会で使用して頂いたとのことのお話や、こどもたちからは、「休み時間にみんなですべて使っているよ!」などといった話を直接お伺いすることもありました。



この活動を通して、こどもたちに楽しい時間をお届けするだけでなく、こどもたちからたくさんの元気なパワーをもらうこともできました。

今後も、スポンサーの皆様や応援頂くファン・サポーターの皆様と共に、たくさんの学校や少年団にサッカーボールをお届けしてサッカーを楽しんでもらうことができますよう、この活動を継続して参ります。